

第6章 樹林

1. 樹林の現況

1-1 樹林の概況

区内の100㎡以上の樹林の概況を表6-1に示す。

令和2年度(第9次)調査の樹林の箇所数は、東京都土地利用現況データ(平成28年度)を用いて、土地利用現況データの一つの図形データ内にある樹林を1箇所とした。そのため、同一施設であっても土地利用現況データが道路等で分かれている場合は、それぞれの箇所で1箇所とした。なお一つの図形データが複数地域をまたいでいる場合は、地域別にそれぞれ1箇所とした。

区内の100㎡以上の樹林は1,761箇所、面積合計は1,581,190㎡、1箇所当たりの樹林面積は898㎡であった。

10,000㎡以上の主な樹林を表6-2に示す。

最も面積が大きい樹林は新宿御苑の232,317㎡、次いで防衛省の樹林で62,940㎡であった。面積規模の大きい樹林は公園、学校内の樹林であった。

表6-1 樹林の概況

箇所数	面積(㎡)	1箇所当たり 樹林面積(㎡)
1,761	1,581,190	898

表6-2 樹林面積10,000㎡以上の主な施設と樹林面積

施設等名称	所在地	樹林面積(㎡)	土地用途
新宿御苑	内藤町地内	232,317	公園
防衛省	市谷本村町5	62,940	公共施設
都立戸山公園(大久保地区)	大久保三丁目5	44,716	公園
区立新宿中央公園(北側)	西新宿二丁目11	42,574	公園
都立戸山公園(箱根山地区・広場)	戸山三丁目2	33,681	公園
学習院女子大学	戸山三丁目20	25,480	学校
都立戸山公園(箱根山地区・箱根山)	戸山三丁目7	23,543	公園
明治神宮外苑(絵画館)	霞ヶ丘町1	20,763	公園
区立新宿中央公園(南側)	西新宿二丁目10	14,781	公園
早稲田大学(大隈庭園)	戸塚町一丁目1	13,928	公園
早稲田大学(法学部、政経学部)	西早稲田一丁目6	12,721	学校
区立甘泉園公園	西早稲田三丁目5	11,393	公園
区立おとめ山公園(西側)	下落合二丁目10	11,115	公園
明治神宮外苑(軟式野球場)	霞ヶ丘町2	10,587	公園
目白学園	中落合四丁目31	10,111	学校
国立感染症研究所	戸山一丁目23	10,015	公共施設

*樹林面積は小数第1位を四捨五入している。

1-2 地域別の樹林の状況

地域別の樹林箇所と面積の状況を図 6-1 に示す。

樹林面積が最も大きい地域は四谷地域で、419,188 m²であった。四谷地域には新宿御苑、明治神宮外苑等の大規模な緑地があり、区内の樹林面積の約 27% を占めている。次いで面積が大きい地域は若松地域で 217,008 m²であった。都立戸山公園（箱根山地区）、周辺の学校群、都営住宅等による一体となった樹林が形成されている。箇所数においても四谷地域が最も多く 273 箇所、次いで笹笥地域が 260 箇所、落合第一地域 228 箇所、戸塚地域 199 箇所、落合第二地域 178 箇所であった。

一方、樹林面積が最も少ない地域は榎地域の 55,126 m²、次いで柏木地域の 66,737 m²であった。他地域と比べて、大規模な公園や施設の分布が少ないため、規模の大きい樹林がみられないことによる。また、箇所数が最も少ないのは新宿駅周辺地域の 78 箇所であった。新宿副都心には新宿中央公園や施設緑地が多いが、JR 線東側には樹林の分布はほとんどみられなかった。

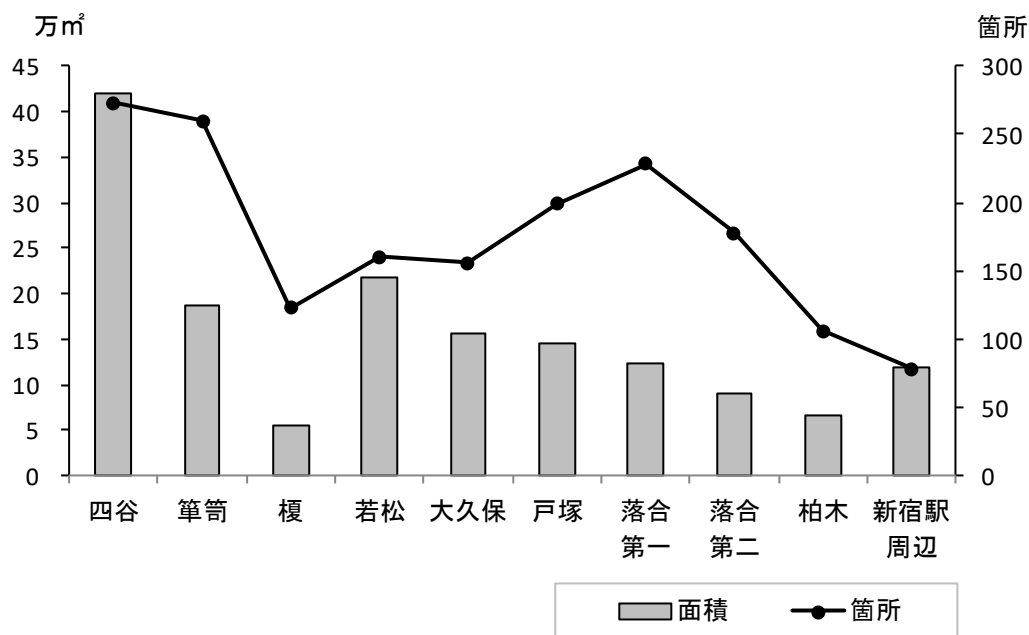


図 6-1 10 地域別樹林の箇所と面積

面積規模別の樹林状況を表 6-3、図 6-2 に示す。

樹林面積規模別の分布状況では、10,000 m²以上の樹林地箇所数は区全体で 16 箇所あり、若松地域に 4 箇所、四谷地域と戸塚地域に 3 箇所、新宿駅周辺地域に 2 箇所、筆筈地域、大久保地域、落合第一地域、落合第二地域に 1 箇所が分布している。一方、100 m²以上 300 m²未満の小規模な樹林地は、区全体で 980 箇所あり、分布が多い順では筆筈地域 148 箇所、四谷地域 147 箇所、落合第一地域 127 箇所、戸塚地域 123 箇所であった。

図 6-2 に示すとおり、樹林面積では 10,000 m²以上の樹林の占める面積割合が高い地域は四谷地域（約 6 割）、新宿駅周辺地域（約 5 割）、若松地域（約 4 割）であった。一方で榎地域、柏木地域では大規模な公園や施設が少ないことから、10,000 m²以上の樹林は確認できなかつた。落合第一地域、落合第二地域は、樹林面積は中位であるが大規模な樹林の分布は少ない。

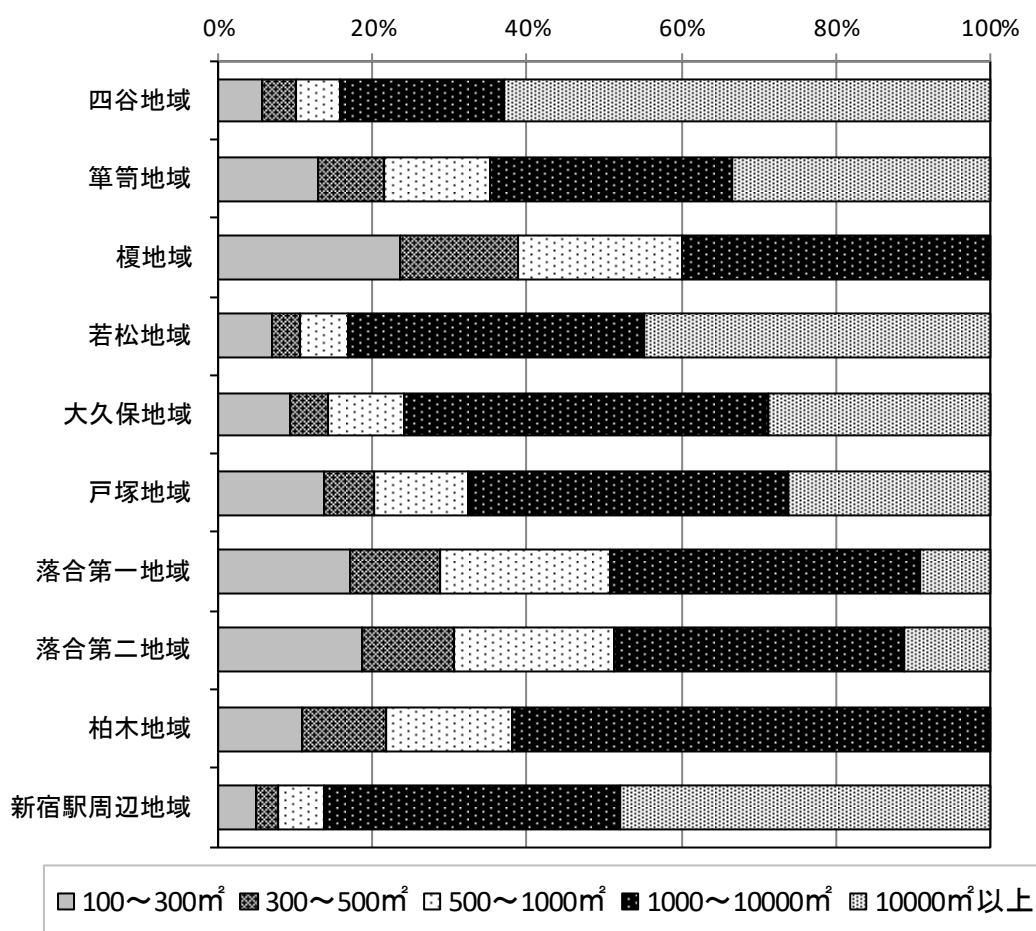


図 6-2 10 地域別・面積規模別の面積割合

1-3 土地用途別の樹林の状況

土地用途別の樹林の状況を表 6-4、6-5 及び図 6-3、6-4 に示す。

樹林面積では公園が全体の約 40%となる 620,291 m²であった。次いで集合住宅が 214,228 m²、学校が 170,167 m²、個人住宅が 158,546 m²であった。集合住宅と個人住宅を合わせた樹林面積は樹林全体の約 25%であり、区内には住宅地内の樹林が多数あることが分かる。

箇所数では、最も多いのが個人住宅で 509 箇所、次いで集合住宅の 424 箇所である。1 箇所当たりの樹林面積では個人住宅が 311 m²、集合住宅が 505 m²であることから、住宅地の樹林は小規模なものが多数分布している。

面積規模別では、300 m²未満の樹林地では個人住宅が 362 箇所、59,984 m²、集合住宅が 251 箇所、40,580 m²で、小規模な樹林地のほとんどは住宅地の樹林である。面積規模 300 m²～500 m²未満、500 m²～1000 m²未満においても住宅地の樹林地が多いことが分かる。

一方 10,000 m²以上の大規模なものは、敷地規模が大きい施設である公園、学校、公共施設のみにみられた。

表 6-4 土地用途別樹林の状況

土地用途	箇所数 (箇所)	面積 (m ²)	1箇所当たり 樹林面積(m ²)
公園	219	620,291	2,832
学校	111	170,167	1,533
公共施設	96	148,594	1,548
寺社境内	107	84,742	792
集合住宅	424	214,228	505
個人住宅	509	158,546	311
事業所	156	102,285	656
その他	139	82,337	592
合計	1,761	1,581,190	898

*面積は小数第 1 位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

表 6-5 面積規模別・土地用途別の樹林の状況

上段：箇所数 下段：面積 (m²)

面積規模	公園	学校	公共施設	寺社境内	集合住宅	個人住宅	事業所	その他	合計
100～	72	39	50	54	251	362	83	69	980
300m ² 未満	12,798	6,259	8,516	9,039	40,580	59,984	13,250	10,959	161,386
300～	40	11	15	11	71	79	22	19	268
500m ² 未満	16,021	4,116	6,024	4,112	27,930	29,455	8,421	7,329	103,408
500～	42	26	15	21	51	47	18	27	247
1000m ² 未満	28,761	18,630	10,319	15,610	36,338	30,619	12,659	19,907	172,844
1000～	56	30	14	21	51	21	33	24	250
10000m ² 未満	138,004	64,063	40,031	55,981	109,380	38,488	67,954	44,141	558,043
10000m ² 以上	9	5	2	0	0	0	0	0	16
	424,707	77,099	83,703	0	0	0	0	0	585,508
合計	219	111	96	107	424	509	156	139	1,761
	620,291	170,167	148,594	84,742	214,228	158,546	102,285	82,337	1,581,190

*面積は小数第 1 位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

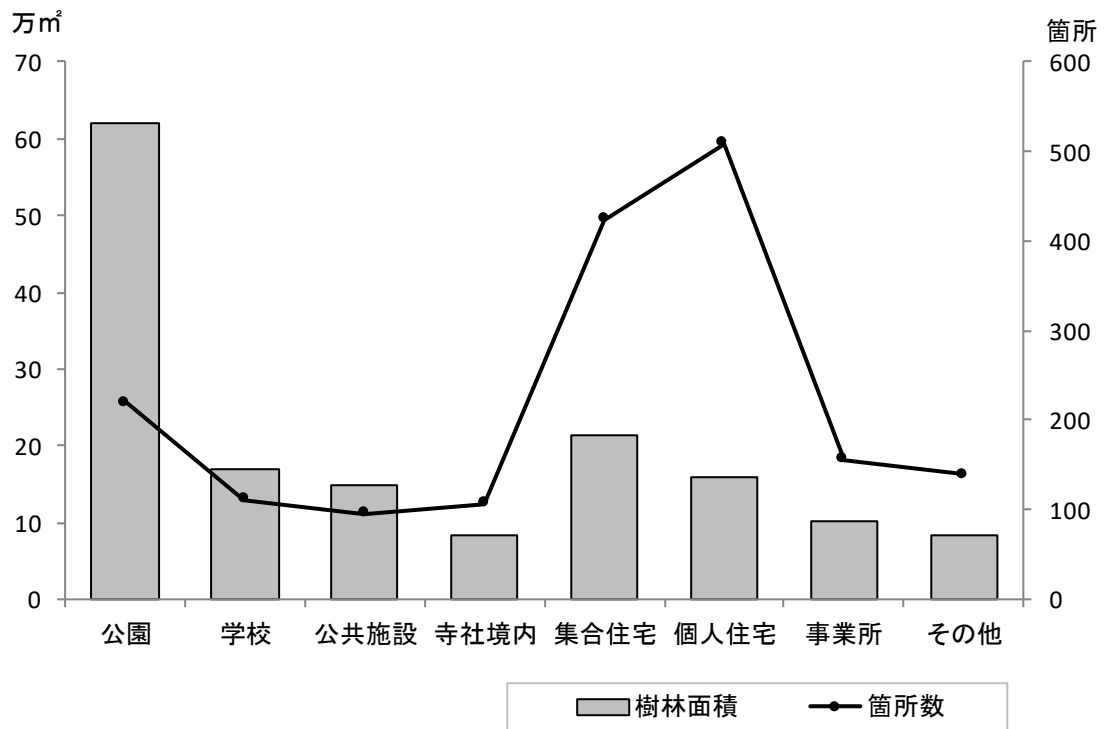


図 6-3 土地用途別樹林の箇所と面積

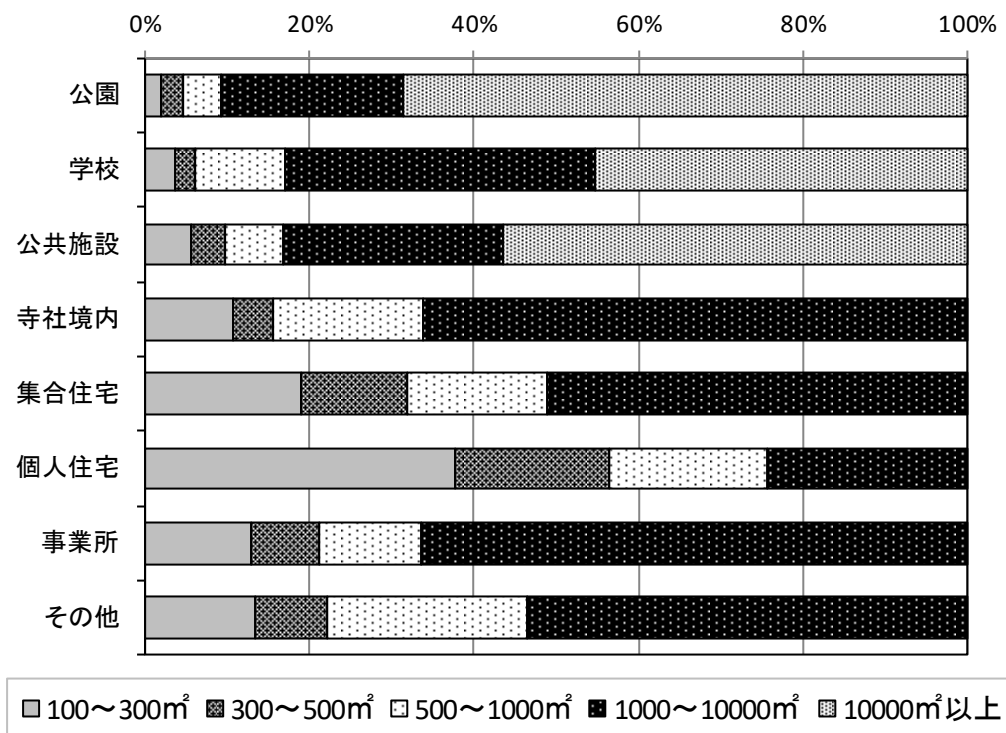


図 6-4 土地用途別・面積規模別の面積割合

地域別・土地用途別の樹林の状況を表 6-6 に示す。

規模の大きい公園が位置する四谷地域、若松地域、大久保地域、新宿駅周辺地域では公園の樹林面積が最も大きい。柏木地域には規模の大きい公園はないが、公園の樹林面積が大きくなっている。

筆筥地域では防衛省があるため、公共施設の樹林面積が最も大きく、戸塚地域では面積規模の大きい大学が位置することから、学校の樹林面積が大きい。落合第一地域と落合第二地域は、大規模な公園や学校の分布が少なく、低層住宅地が多い地域であることから、個人住宅の樹林面積が最も大きくなっている。榎地域も面積規模の大きい公園や学校の分布が少ないが、比較的規模の大きい寺社境内地があることから寺社境内地の樹林地が最も多くなっている。

表 6-6 地域別・土地用途別の樹林の状況

上段：箇所数 下段：面積（㎡）

地域	公園	学校	公共施設	寺社境内	集合住宅	個人住宅	事業所	その他	合計
四谷地域	51	16	21	33	51	42	34	25	273
	284,995	18,515	31,304	18,298	14,071	13,672	22,727	15,607	419,188
筆筥地域	21	14	5	9	70	89	36	16	260
	12,233	8,442	64,112	5,030	41,016	23,720	16,326	16,808	187,688
榎地域	23	13	5	20	31	23	5	3	123
	11,207	6,566	1,520	16,833	12,190	4,414	1,509	888	55,126
若松地域	39	10	14	5	51	28	9	4	160
	100,765	49,114	17,269	3,611	36,788	5,554	3,206	700	217,008
大久保地域	18	12	12	8	36	39	17	14	156
	61,141	19,205	4,815	4,507	36,592	7,720	12,443	8,960	155,383
戸塚地域	15	17	7	11	62	49	8	30	199
	26,656	38,959	3,733	14,047	27,708	14,315	2,371	17,708	145,497
落合第一地域	18	11	11	5	59	102	5	17	228
	30,580	7,833	8,738	7,047	25,043	37,839	1,317	5,467	123,862
落合第二地域	9	7	8	9	28	103	5	9	178
	14,251	13,563	3,458	5,071	6,541	44,892	1,309	1,911	90,997
柏木地域	16	5	6	5	26	28	9	11	106
	16,694	5,137	1,926	7,860	10,796	5,461	8,330	10,532	66,737
新宿駅周辺地域	9	6	7	2	10	6	28	10	78
	61,767	2,833	11,719	2,438	3,483	960	32,747	3,756	119,703
区全体	219	111	96	107	424	509	156	139	1,761
	620,291	170,167	148,594	84,742	214,228	158,546	102,285	82,337	1,581,190

*面積は小数第 1 位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

1-4 樹林の高さの状況

10 地域別の樹林の平均高さの状況を表 6-7、表 6-8、図 6-5、土地利用別の樹林の平均高さの状況を表 6-9、図 6-6 に示す。なお樹林の平均高さを求めるため、敷地に関係なく 100 m²以上の樹林のまとまりを 1 箇所とした。そのため、樹林の全体数は土地利用現況データの図形単位で計上した値とは異なる。また、樹林の平均高さ計測の方法について、平成 27 年度（第 8 次）調査では航空レーザーデータを用いているが、令和 2 年度（第 9 次）調査では空中写真の画像マッチングによって生成したデジタル表層モデルと航空レーザーデータから作成したデジタル標高モデルを用いて計測している。

高さ 5m 以上 9m 未満（3 階建ての建築物より低い程度）の樹林が 1,165 箇所、433,496 m²と最も多く、全体箇所数の約 4 割を占めていた。また、高さ別の 1 箇所当たりの樹林面積では高さが高くなるほど、樹林面積も大きくなっている。また、9m 以上の樹林は 699 箇所、877,078 m²で、樹林面積全体面積の約 5 割を占めている。

10 地域別では、3m 未満の樹林が多い地域が笹笥地域（58 箇所、10,770 m²）であった。また、3m 以上 5m 未満の樹林が多い地域は笹笥地域（157 箇所、33,867 m²）、落合第一地域（136 箇所、31,383 m²）、落合第二地域（139 箇所、31,121 m²）であった。9m 以上の樹林が多い地域は、四谷地域（176 箇所、332,947 m²）、次いで若松地域（95 箇所、134,719 m²）であり、面積規模の大きい樹林が多い地域と同様の地域が、樹高が高い傾向であった。

土地利用別では、公園は 9m 以上の樹林が最も多く 202 箇所、540,098 m²であった。集合住宅は 5m 以上 9m 未満の樹林が最も多く 291 箇所、107,937 m²、個人住宅では 3m 以上 5m 未満の樹林が最も多く 351 箇所、76,029 m²であった。学校と公共施設では、箇所数は 5m 以上 9m 未満の樹林が多く、面積は 9m 以上の樹林が多い結果であった。

都市にある樹林は新宿御苑のような大規模な緑地を除いて、都市の生活に合わせて管理をしている状態にある。個人住宅は集合住宅と比較して敷地規模は小さく、隣接地への樹木の越境等の問題から剪定管理により樹高の低い樹林地が多いと考えられる。

表 6-7 10 地域別樹林平均高さの状況（1）

上段：箇所数 下段：面積（㎡）

地域	3m未満	3m～5m未満	5m～9m未満	9m以上	合計
四谷地域	31	107	174	176	488
	7,206	23,877	55,158	332,947	419,188
箆笥地域	58	157	191	48	454
	10,770	33,867	87,199	55,851	187,688
榎地域	17	52	72	31	172
	3,173	11,414	19,065	21,474	55,126
若松地域	32	89	119	95	335
	6,136	22,507	53,647	134,719	217,008
大久保地域	37	81	141	68	327
	8,554	19,990	54,091	72,748	155,383
戸塚地域	29	76	111	87	303
	6,815	14,005	41,392	83,285	145,497
落合第一地域	40	136	141	49	366
	6,077	31,383	48,343	38,059	123,862
落合第二地域	27	139	82	30	278
	3,802	31,121	29,965	26,109	90,997
柏木地域	24	56	69	41	190
	3,460	12,957	23,989	26,331	66,737
新宿駅 周辺地域	24	38	65	74	201
	4,704	8,798	20,647	85,554	119,703
区全体	319	931	1,165	699	3,114
	60,696	209,920	433,496	877,078	1,581,190
	190	225	372	1,255	508

*区全体の3段目は1箇所当たりの樹林面積（㎡）

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

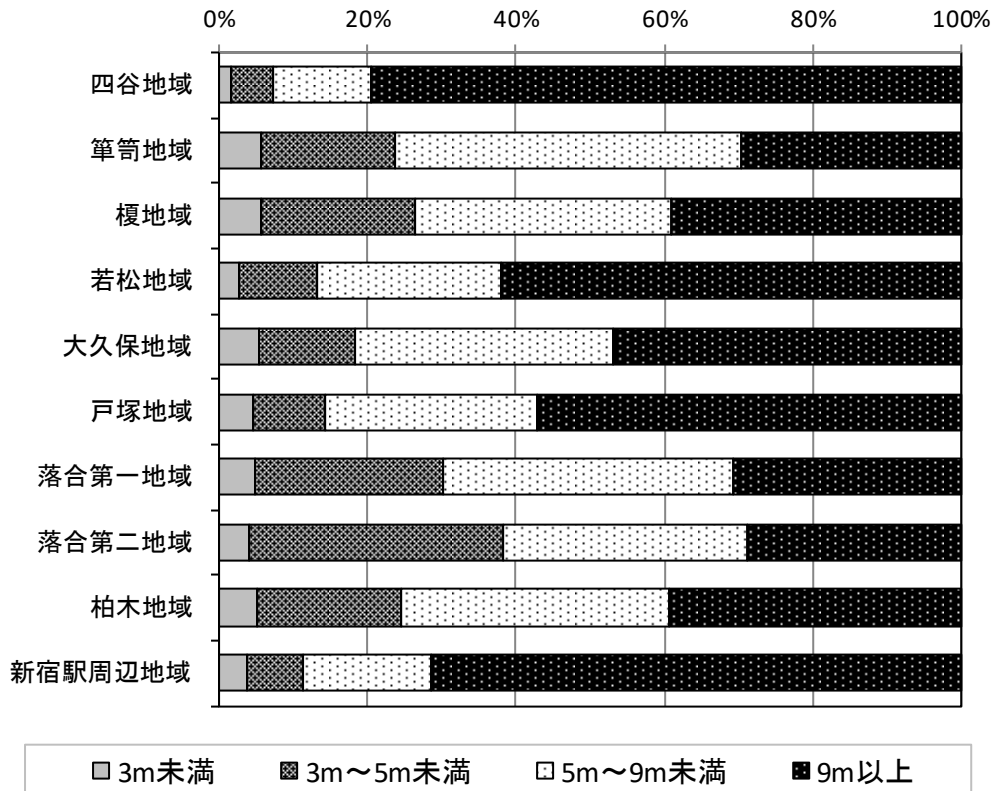


図 6-5 地域別・高さ別の面積割合

表 6-8 10 地域別樹林平均高さの状況 (2)

上段：箇所数 下段：面積 (㎡)

地域	3m未満	3m～ 6m未満	6m～ 12m未満	12m～ 18m未満	18m～ 24m未満	24m以上	合計
四谷地域	31	161	211	79	5	1	488
	7,206	37,476	104,336	266,605	2,620	945	419,188
笹笥地域	58	236	143	17	0	0	454
	10,770	60,134	105,369	11,415	0	0	187,688
榎地域	17	78	69	8	0	0	172
	3,173	17,853	21,582	12,518	0	0	55,126
若松地域	32	122	153	28	0	0	335
	6,136	34,057	118,789	58,027	0	0	217,008
大久保地域	37	118	145	26	1	0	327
	8,554	32,722	61,587	52,308	211	0	155,383
戸塚地域	29	105	137	29	3	0	303
	6,815	22,896	88,810	26,619	358	0	145,497
落合第一 地域	40	190	128	8	0	0	366
	6,077	47,946	53,112	16,726	0	0	123,862
落合第二 地域	27	174	67	10	0	0	278
	3,802	43,265	31,154	12,777	0	0	90,997
柏木地域	24	75	83	7	0	1	190
	3,460	17,853	41,468	3,604	0	353	66,737
新宿駅 周辺地域	24	61	86	26	4	0	201
	4,704	15,137	33,182	65,257	1,423	0	119,703
区全体	319	1,320	1,222	238	13	2	3,114
	60,696	329,339	659,388	525,856	4,613	1,298	1,581,190
	190	249	540	2,209	355	649	508

*区全体の3段目は1箇所当たりの樹林面積 (㎡)

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

表 6-9 土地用途別樹林平均高さの状況

上段：箇所数 下段：面積 (㎡)

土地用途	3m未満	3m～5m未満	5m～9m未満	9m以上	合計
公園	10	48	145	202	405
	2,935	11,931	65,327	540,098	620,291
学校	19	55	153	127	354
	3,330	10,182	58,034	98,621	170,167
公共施設	37	50	99	81	267
	7,797	12,444	46,371	81,982	148,594
寺社境内	3	50	78	55	186
	505	11,172	25,760	47,305	84,742
集合住宅	108	267	291	74	740
	19,191	58,549	107,937	28,552	214,228
個人住宅	77	351	203	19	650
	12,123	76,029	58,989	11,405	158,546
事業所	41	68	130	82	321
	8,030	17,705	40,703	35,846	102,285
その他	24	42	66	59	191
	6,784	11,908	30,375	33,270	82,337
区全体	319	931	1,165	699	3,114
	60,696	209,920	433,496	877,078	1,581,190

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

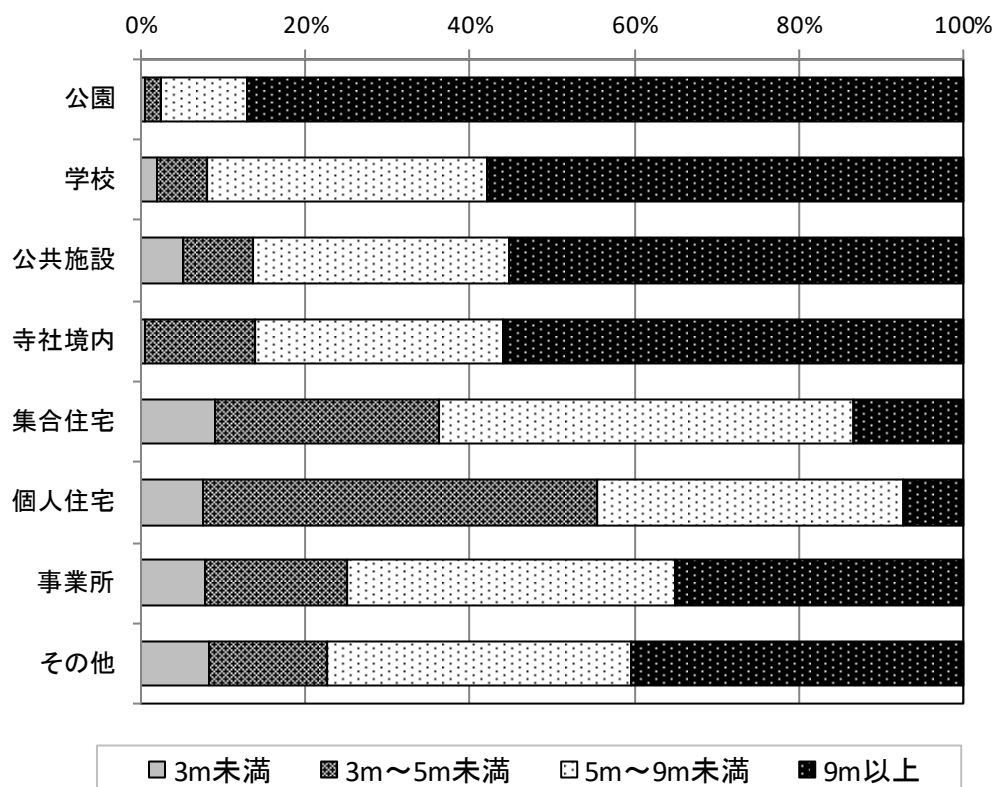


図 6-6 土地利用別・高さ別の面積割合

2. 樹林の推移

平成17年度（第6次）調査からの樹林の推移を表6-10、地域別の樹林の推移を表6-11、図6-7、土地用途別の樹林の推移を表6-12、図6-8に示す。

平成27年度（第8次）調査と令和2年度（第9次）調査の比較では、箇所数は36箇所、樹林面積は34,002㎡の減少であった。平成12年度（第5次）調査からの箇所数の変化では、平成17年度（第6次）調査と平成22年度（第7次）調査では増加しているが、その後は減少している。

樹林の減少が大きい地域は、落合第一地域が34箇所、30,284㎡、落合第二地域が28箇所11,578㎡の減少であった。落合第一地域では下落合二丁目の集合住宅のまとまった樹林地が更地化により減少しているほか、比較的規模の小さい樹林が消失し、建築物となっている事例が多数確認できる。落合第二地域においても、大規模な樹林の消失はないが、小規模な樹林が建築計画によって消失している。

一方、樹林の増加が大きい地域は笹筥地域の25箇所、29,992㎡、四谷地域の38箇所、2,660㎡であった。笹筥地域では、市谷鷹匠町、市谷加賀町一丁目、市谷左内町の開発事業等によって新たにまとまった樹林が整備されている。また、平成27年度（第8次）調査では樹冠面積が小さいため樹林として抽出されなかった施設緑地において、樹木の生長によって新たに樹林として抽出されたものも確認できた。四谷地域では、国立競技場整備や四ツ谷駅前の開発計画によって新たに樹林が整備されたほか、既存樹木の生長によっても新たに樹林となったものがある。

土地用途別では、減少が特に大きい土地利用は個人住宅で、68箇所、33,112㎡の減少であった。100㎡以上の樹林を有するような規模の大きい個人住宅で建築計画に伴って多くの樹林が消失していることが分かる。集合住宅では樹林面積は5,043㎡減少したが、箇所数は7箇所の増加であった。

表 6-10 樹林の推移

	平成17年度 (第6次)	平成22年度 (第7次)	平成27年度 (第8次)	令和2年度 (第9次)	平成27年→ 令和2年 増 減
樹林の箇所数 (箇所)	1,041	1,878	1,797	1,761	△ 36
樹林面積 (㎡)	2,772,704	1,606,760	1,615,192	1,581,190	△ 34,002

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

表 6-11 地域別の樹林の推移

地域	平成27年度(第8次)		令和2年度(第9次)		平成27年度→令和2年度	
	箇所	面積(m ²)	箇所	面積(m ²)	箇所	面積(m ²)
四谷地域	235	416,528	273	419,188	38	2,660
箆笥地域	235	157,696	260	187,688	25	29,992
榎地域	128	53,478	123	55,126	△ 5	1,648
若松地域	166	226,100	160	217,008	△ 6	△ 9,092
大久保地域	169	161,577	156	155,383	△ 13	△ 6,194
戸塚地域	207	153,889	199	145,497	△ 8	△ 8,392
落合第一地域	262	154,147	228	123,862	△ 34	△ 30,284
落合第二地域	206	102,576	178	90,997	△ 28	△ 11,578
柏木地域	113	66,653	106	66,737	△ 7	84
新宿駅周辺地域	76	122,548	78	119,703	2	△ 2,845
区全体	1,797	1,615,192	1,761	1,581,190	△ 36	△ 34,002

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

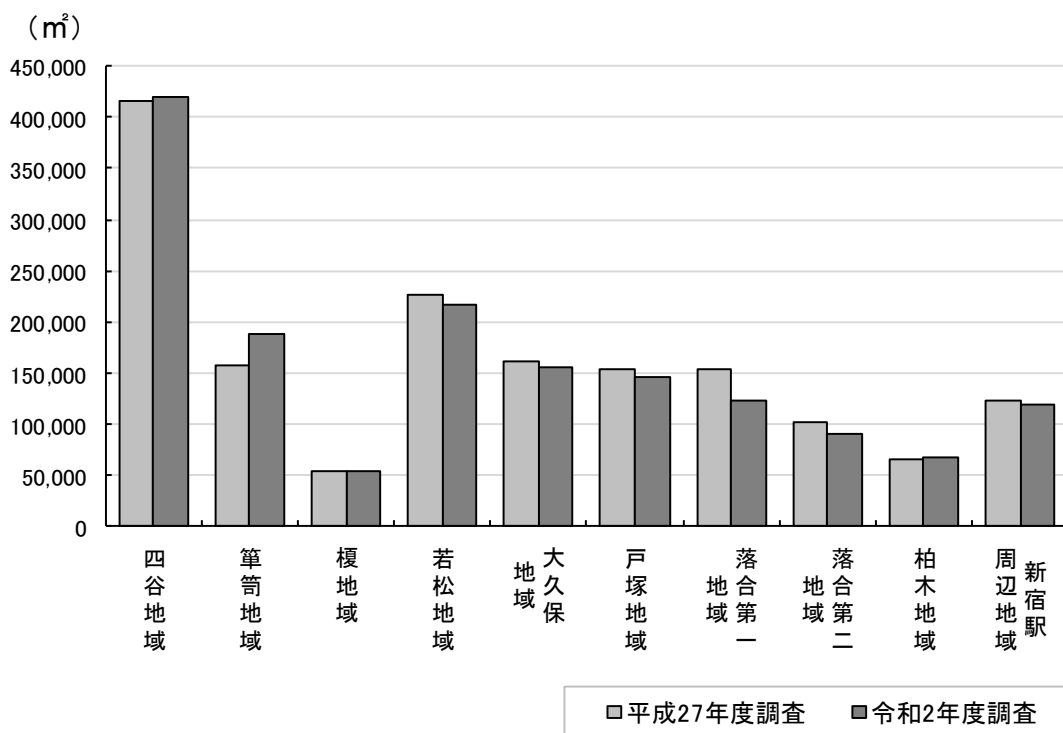


図 6-7 地域別樹林面積の推移

表 6-12 土地用途別の樹林の推移

土地用途	平成27年度(第8次)		令和2年度(第9次)		平成27年度→令和2年度	
	箇所	面積(m ²)	箇所	面積(m ²)	箇所	面積(m ²)
公園	220	646,291	219	620,291	△ 1	△ 26,000
学校	112	182,059	111	170,167	△ 1	△ 11,893
公共施設	89	137,240	96	148,594	7	11,353
寺社境内	102	84,182	107	84,742	5	560
集合住宅	417	219,271	424	214,228	7	△ 5,043
個人住宅	577	191,658	509	158,546	△ 68	△ 33,112
事業所	147	88,081	156	102,285	9	14,204
その他	133	66,408	139	82,337	6	15,928
区全体	1,797	1,615,192	1,761	1,581,190	△ 36	△ 34,002

*面積は小数第1位を四捨五入しており、集計値があわない場合がある。

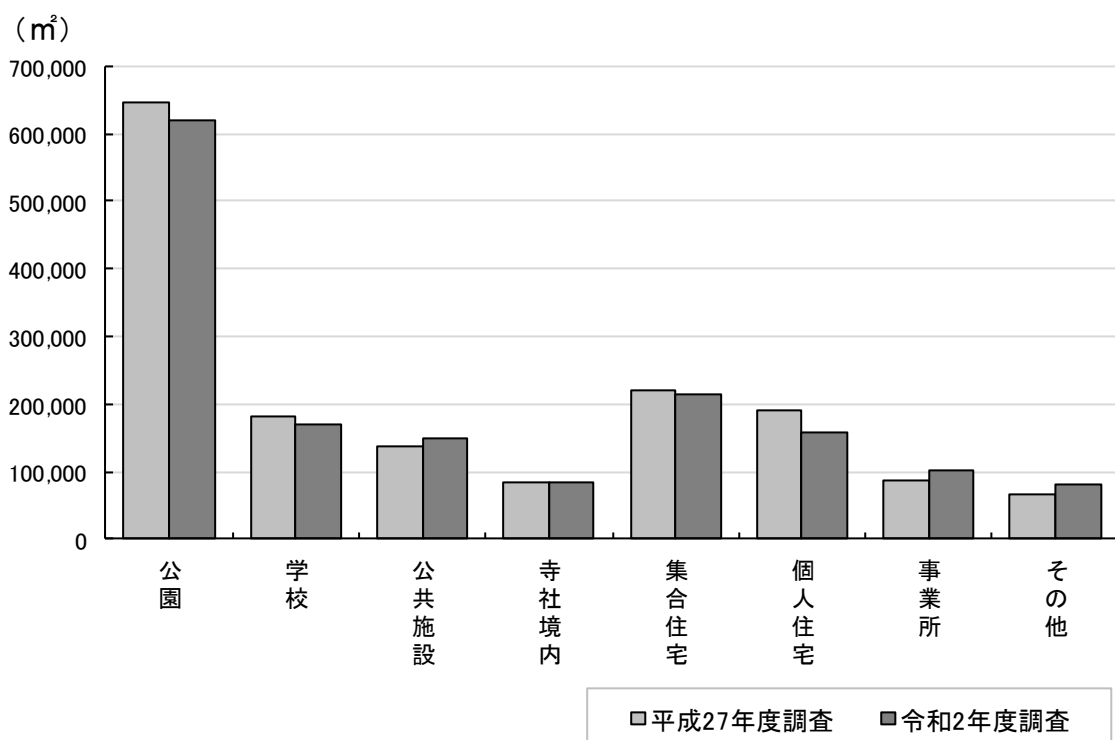
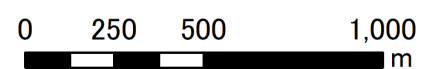
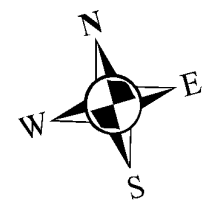
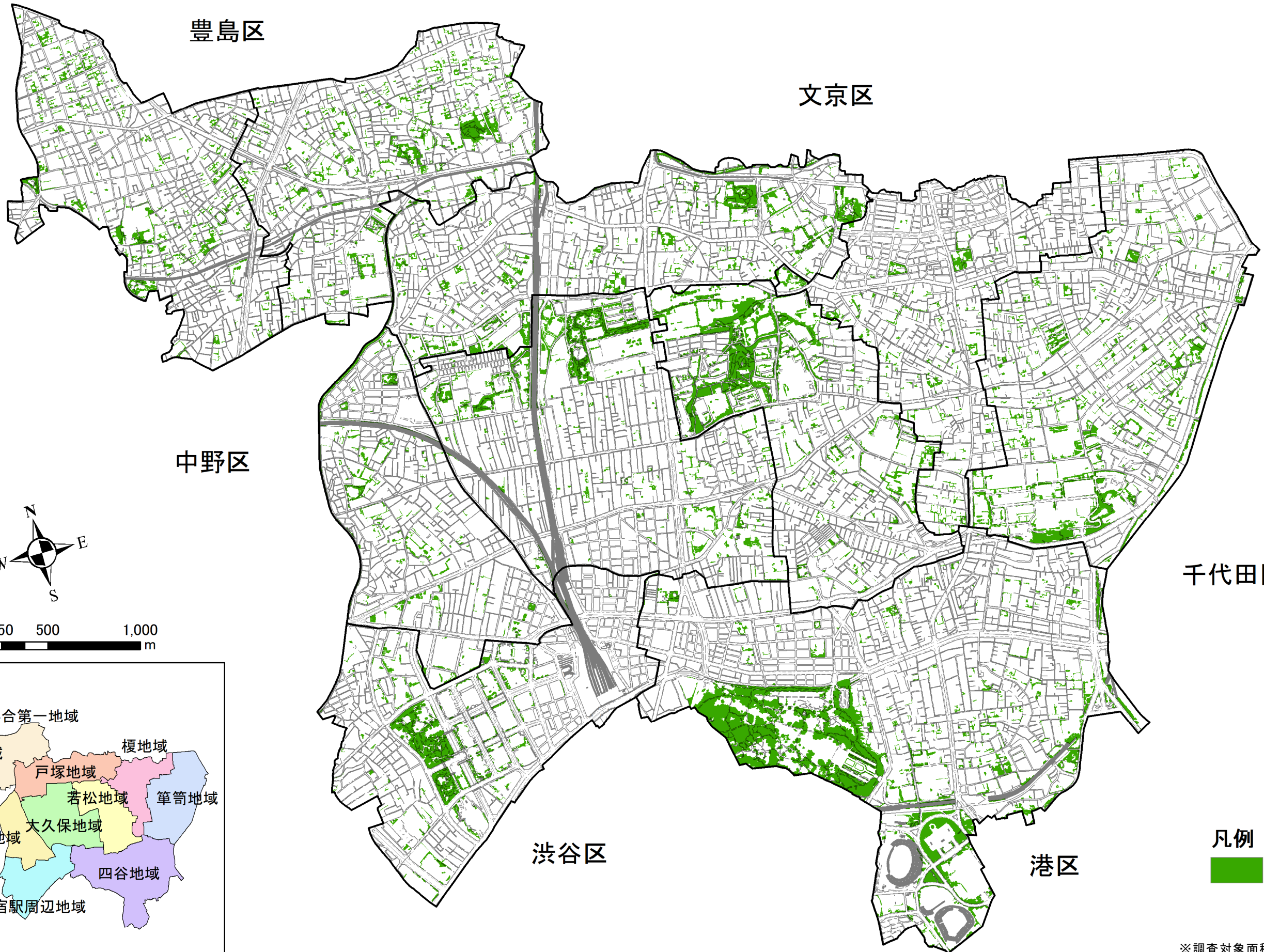


図 6-8 土地用途別樹林面積の推移



凡例
 樹林

※調査対象面積 100 m²以上

この地図は、東京都知事の承認を受けて、東京都縮尺2,500分の1地形図(平成27年度版)を利用して作成したものである。(承認番号)2都市基交著第26号

図 6-9 樹林分布図

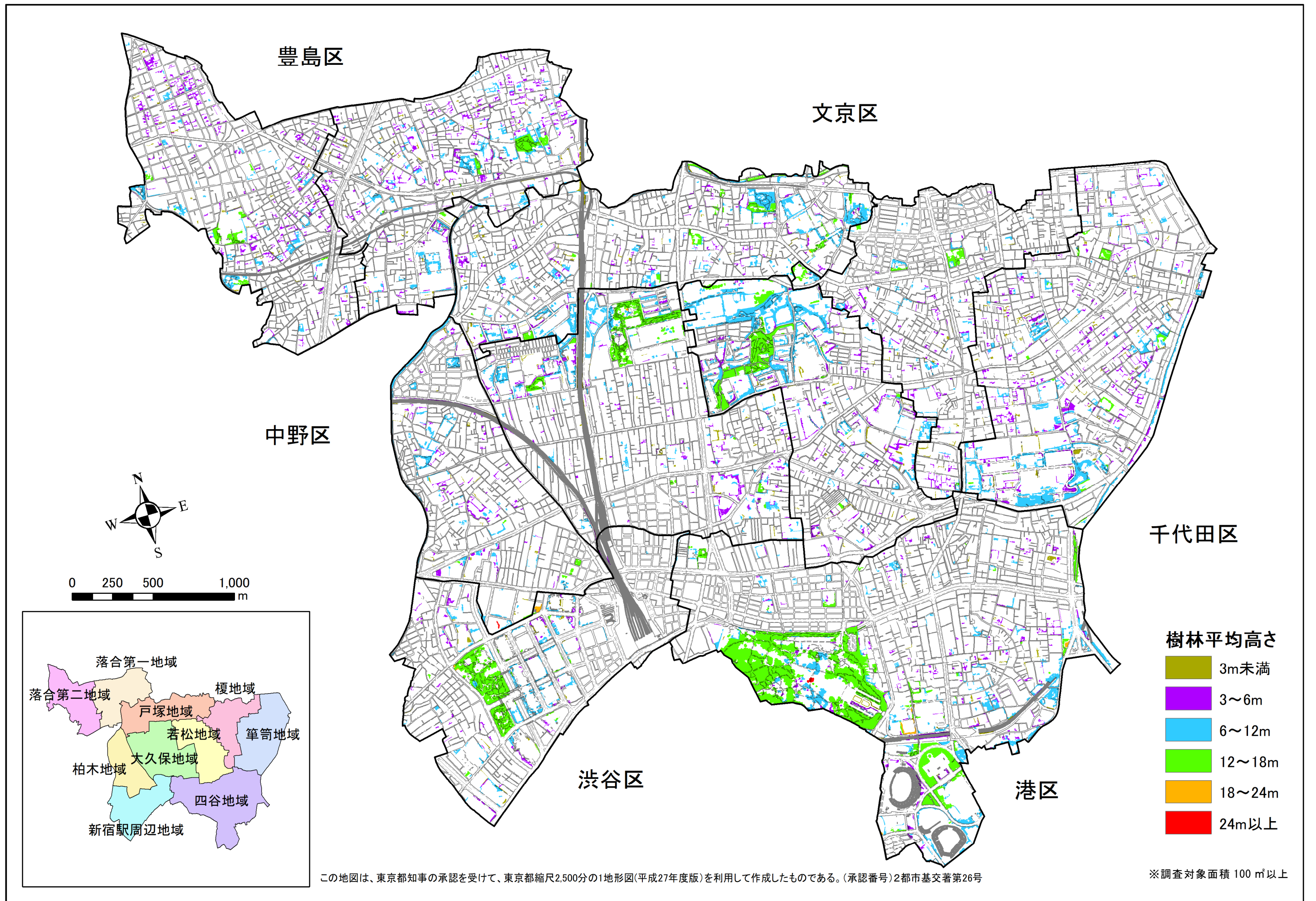


図 6-10 樹林分布図 (平均高さ区別別)